

アナログ時代に 戻ってはいけない

大阪代協

第3回LIVEステーションを配信



新谷大阪代協会長

大阪代協(新谷香代子会長)は、3月24日午後4時から、第3回「大阪代協LIVEステーション」を配信した。ライブでは、新谷会長が同代協の2023年度の取組みの進め方について代理店の仕事と代協活動の視点からそのポイントについてメッセージしたほか、3月に行われた「活力ある代理店制度等研究会(活力研)」の内容が報告された。

代理店の原点は「人と人」 今年リアル活動を軸足に

冒頭、司会を務めた伊藤伸明副会長と妹尾順次副会長から3月に活力研、金融庁と全国会長との意見交換会が行われた旨、報告があり、それを受けて新谷会長が、アフターコロナとともに始まる2023年度の取組みの進め方を、代理店の仕

【代理店の仕事の進め方について】

今年、リアル活動に軸足を移していきたい。保険代理店の原点が「人と人」である以上、

代協の魅力、保険代理店という仕事の魅力をより一層伝えていく。行政や地方公共団体と連携し

【議論テーマ①あるべき代理店手数料ポイント制度について】

【議論テーマ②各保険会社から専業代理店に期待することについて】

【議論テーマ③各保険会社から専業代理店に期待することについて】

【議論テーマ④各保険会社から専業代理店に期待することについて】

【議論テーマ⑤各保険会社から専業代理店に期待することについて】

【代理店の仕事の進め方について】
アフターコロナだからといってアナログの時代に戻ってはいけない。コロナ禍を経て発展したデジタル手法を活用し、機械ができる仕事と人間が行う仕事を上手に線引きすることが肝要である。保険代理店経営において第一に考えなければならぬのは、顧客本位の業務運営と体制整備である。保険会社の施策や、

【代理店の仕事の進め方について】
今年、リアル活動に軸足を移していきたい。保険代理店の原点が「人と人」である以上、代協活動がオンラインシタル手法を活用し、機械ができる仕事と人間が行う仕事を上手に線引きすることが肝要である。保険代理店経営において第一に考えなければならぬのは、顧客本位の業務運営と体制整備である。保険会社の施策や、

【議論テーマ①あるべき代理店手数料ポイント制度について】
「顧客本位の業務運営の原則」および「代理店度について」

【議論テーマ②各保険会社から専業代理店に期待することについて】
「顧客本位の業務運営の原則」および「代理店度について」

【議論テーマ③各保険会社から専業代理店に期待することについて】
「顧客本位の業務運営の原則」および「代理店度について」

【議論テーマ④各保険会社から専業代理店に期待することについて】
「顧客本位の業務運営の原則」および「代理店度について」

【議論テーマ⑤各保険会社から専業代理店に期待することについて】
「顧客本位の業務運営の原則」および「代理店度について」

機械ができる仕事と人間が行う仕事を線引きする

注力して代協運営を行う。今募集人である若い人が、この仕事と代協活動にやりがいを感じて活き活きと取り組める環境を作る。魅力的な業界となつて多くの若い人に保険の道を目指してもらえようとする。

【議論テーマ①あるべき代理店手数料ポイント制度について】

【議論テーマ②各保険会社から専業代理店に期待することについて】

【議論テーマ③各保険会社から専業代理店に期待することについて】

【議論テーマ④各保険会社から専業代理店に期待することについて】



山中日本代協副会長



金澤日本代協専務



小平政治連盟会長

- 専属と乗合のポイント差は、保険会社と代理店
- 代理店は、事故防止の講習など、保険会社に見えないところで各店で顧客のための努力をしている。そういった点を評価に取り入れれば、より顧客本位の業務運営の推進になり、業務品質も高まるだろう。
- 顧客にふさわしいサービス提供について
- 代理店は、事故防止の講習など、保険会社に見えないところで各店で顧客のための努力をしている。そういった点を評価に取り入れれば、より顧客本位の業務運営の推進になり、業務品質も高まるだろう。

【議論テーマ①あるべき代理店手数料ポイント制度について】

【議論テーマ②各保険会社から専業代理店に期待することについて】

【議論テーマ③各保険会社から専業代理店に期待することについて】